

最近の県内景況

持ち直し傾向にある

概況

国内景気は緩やかに回復している。**県内景況**をみると、生産の一部に弱さがみられるが、小売・宿泊・旅行は前年を上回って推移している。景気は「持ち直し傾向にある」と上方修正した。消費を中心にアフターコロナの動きがみられる一方、物価上昇による動向の変化などに注視が必要である。

生産 4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、106.8(前月比+6.1%)と前月を上回った。**個人消費(小売商況・自動車)** 6月の小売商況は、外出関連商品や食料品の販売が堅調に推移した。値上げによって客単価が上昇し、全体の売上げは前年を上回った。自動車販売は、登録台数(含む軽)で前年比24.2%増の2,021台となった。(2023年1～6月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比24.9%増の12,725台となった。)

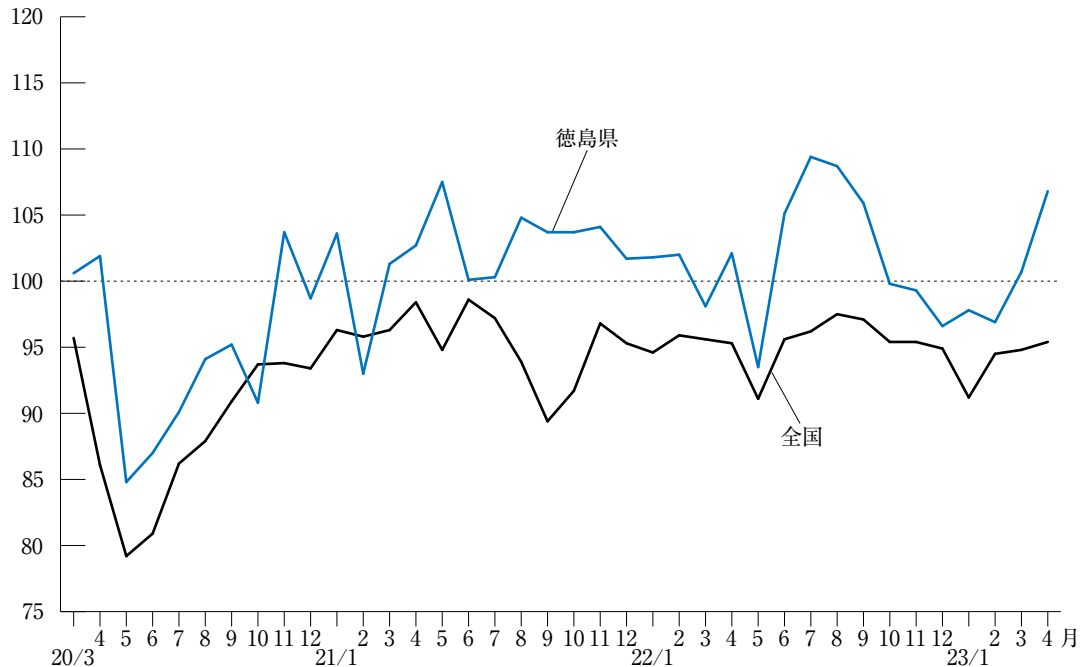
旅行・宿泊 6月の国内旅行は、東京、北海道、沖縄などの遠方旅行を中心に取扱いが増加した。海外旅行はハネムーンや業務渡航が増加した。このため全体の取扱高は前年を上回って推移した。宿泊は、旅行支援を利用した観光客が目立った。ビジネス目的の利用も多く、稼働率・客室単価はコロナ禍前の水準を上回った。

公共工事 6月の請負件数は前年比3.5%増、請負金額は同13.6%増となった。(2023年4～6月の請負金額累計は、前年同期比29.2%増の458億69百万円となった。)

住宅投資 5月の新設住宅着工戸数(総戸数)は前年比12.0%増となった。(2023年1～5月の総戸数累計は、前年同期比6.0%増の1,096戸となった。)

雇用情勢 5月の有効求人倍率(季節調整済)は前月比0.03ポイント低下した。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



(2015年=100 季節調整済指数)

※全国の鉱工業生産指数は、2023年4月分確報より基準年次が2015年から2020年に改定されたため、本グラフ上では改定値から算出した2015年の平均値を基準とし、各月の生産指数を試算している。

徳島県（4月）

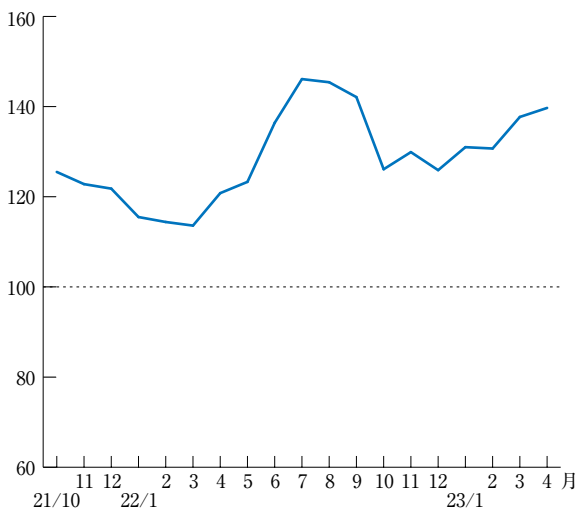
徳島県の4月（速報値）の鉱工業生産指数は、106.8（季節調整済）で前月比6.1%上昇、原指数は110.0で前年比3.5%上昇となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち9業種で、金属製品（27.4%）、輸送機械（19.3%）、電気機械（12.3%）、化学（1.5%）など。一方、低下した業種は、窯業・土石製品（17.2%）、プラスチック製品（8.0%）、木材・木製品（5.5%）など。

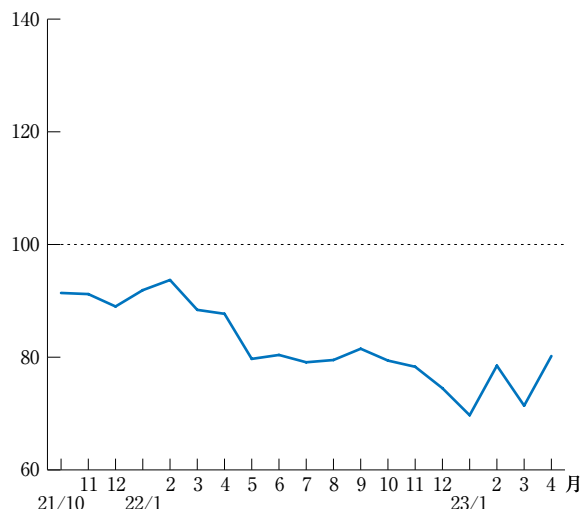
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち3業種で、金属製品（25.9%）、化学（15.9%）、鉱業（5.2%）。一方、低下した業種は、輸送機械（30.2%）、プラスチック製品（15.5%）、木材・木製品（14.0%）、電気機械（10.4%）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2015 年 =100 季節調整済指数)

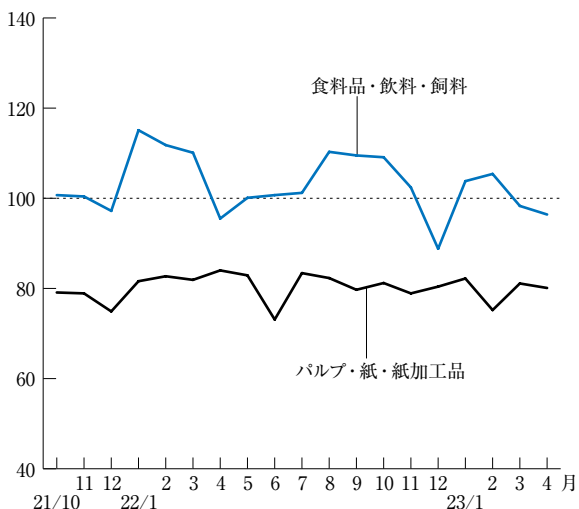
化学 (3,681.0)



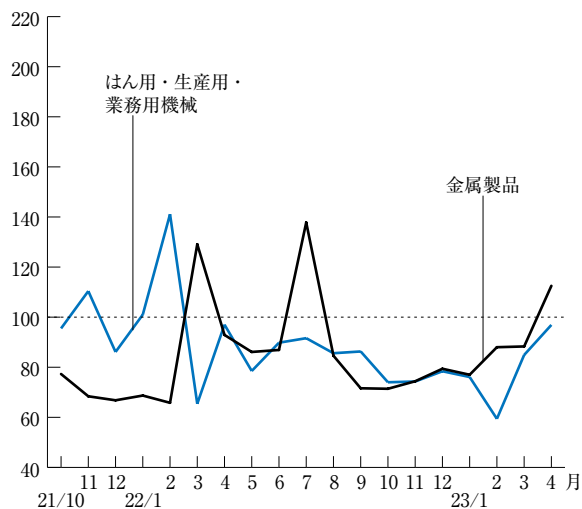
電気機械 (2,888.8)



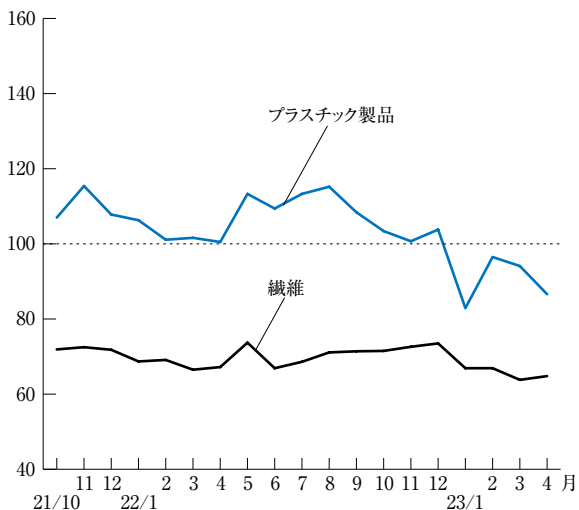
食料品・飲料・飼料 (703.4)
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



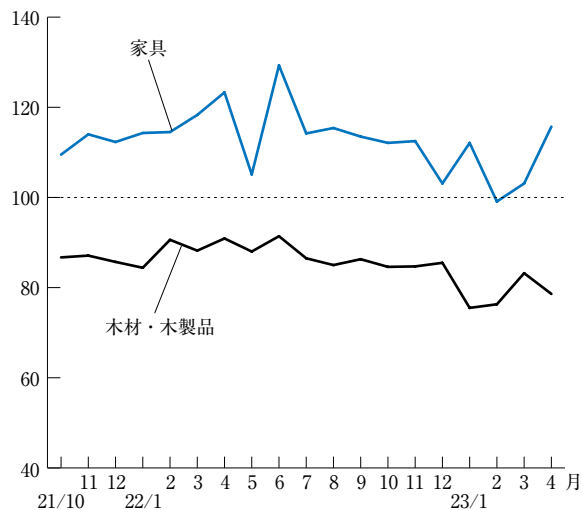
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

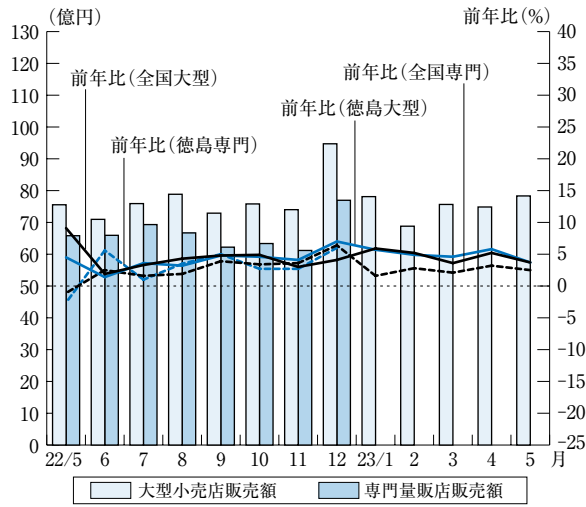


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

6月の小売商況は、GWの反動や天候不順から客数の伸びは緩やかになったものの、値上げによって客単価が上昇し、全体の売上げは前年を上回った。

品目別の内訳をみると、衣料品は、気温が低めに推移したため動きが鈍かった。身の回り品・雑貨は、スニーカー、水着、浴衣、化粧品などの外出関連商品が引き続き好調に推移した。人流増加に伴いフードコートなどの飲食関連もコロナ禍前の水準へ回復した。家電は、主力のエアコンの動きが鈍く、全体の売上げは前年を下回った。食料品は、野菜、総菜、冷凍食品などが堅調を維持し、売上げは前年を上回った。種々の

の値上げに対して買上点数の減少傾向が続いていたが、品目によっては下げ止まりがみられている。

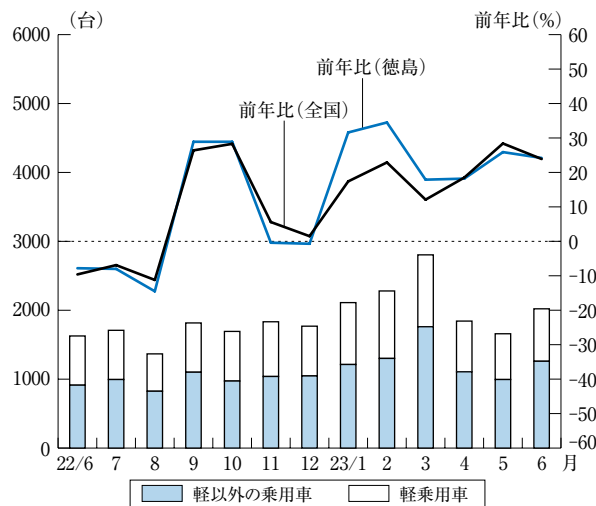
7月については、気温の上昇から肌着をはじめ衣料品に動きがみられ、食料品や日用品が堅調に推移するなど、売上げは前年を上回って推移している。

旅行業

6月の旅行需要をみると、国内旅行は主に東京、北海道、沖縄など遠方への旅行が増加した。旅行商品はテーマ性のあるものが選ばれる傾向にある。海外旅行はハネムーンや業務渡航が増加した。このため全体の取扱高は前年を上回って推移した。

7月以降については、国内旅行は引き続き遠方への旅行を中心に予約が増加している。海外旅行はハワイへのハネムーンや、中国、東南アジアへの業務渡航の予約が増加している。

自動車販売



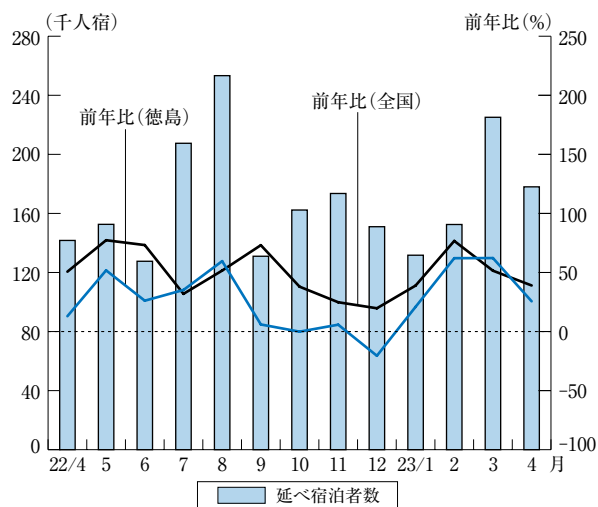
資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

6月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比24.2%増の2,021台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は831台で前年比53.9%増、中小型車・大衆車は429台で同15.0%増となり、登録車合計は1,260台で同38.0%増となった。また、軽自動車は761台で同6.6%増であった。

(2023年1～6月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比24.9%増の12,725台となった。)

ホテル・旅館



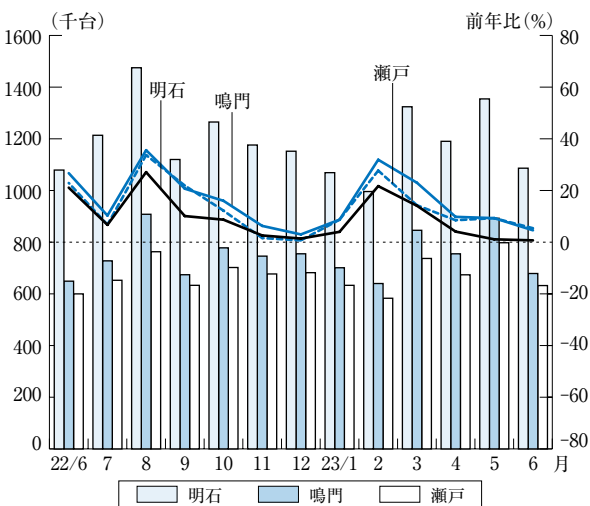
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

6月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、旅行支援を利用した観光客が目立った。ビジネス目的の利用も多く、コンベンション需要もあり、稼働率、客室単価はコロナ禍前の水準を上回った。インバウンドは前月より勢いが弱いものの、中国などアジア圏の観光客による利用があった。宴会・飲食部門は、宿泊客による朝食利用のほか、企業や団体による食事を伴う会合や歓送迎会などが少しずつ増えている。

7月は、ビジネス客を中心に利用がみられ、観光客からも3連休や夏休みを中心に予約が入っており、旅行支援終了後も一定の観光需要が取り込めている。全体としては、コロナ禍前の水準を上回る見込みで推移している。

宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、4月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は178千人泊で、前年比25.6%増(全国平均は同39.0%増)となった。

本州四国連絡道路交通量

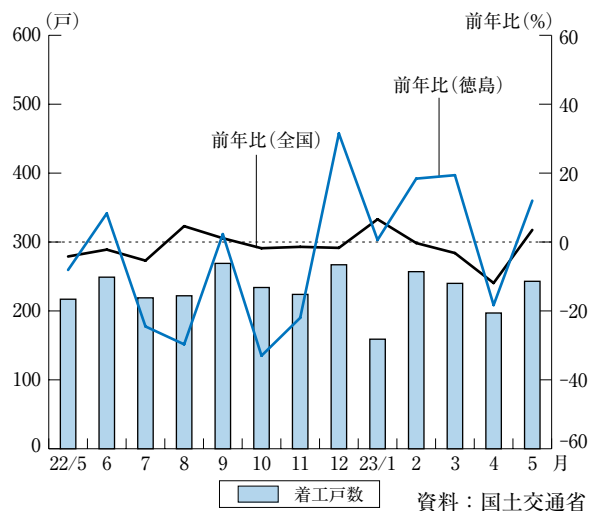


資料：本州四国連絡高速道路

6月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比0.7%増、大鳴門橋は同4.6%増、瀬戸大橋は同5.4%増となった。

(2023年4～6月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比1.9%増、同8.0%増、同7.8%増)

住宅投資



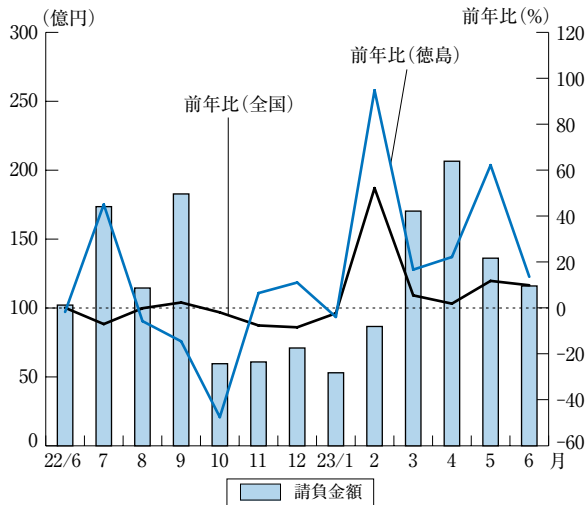
資料：国土交通省

5月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比12.0%増の243戸となった。

利用関係別では、持家は前年比6.6%減の141戸、貸家は前年比120.6%増の75戸、分譲は同18.8%減の26戸であった。総床面積は22,366㎡で、同2.2%減少した。

(2023年1～5月の総戸数累計は、前年同期比6.0%増の1,096戸となった。)

公共工事



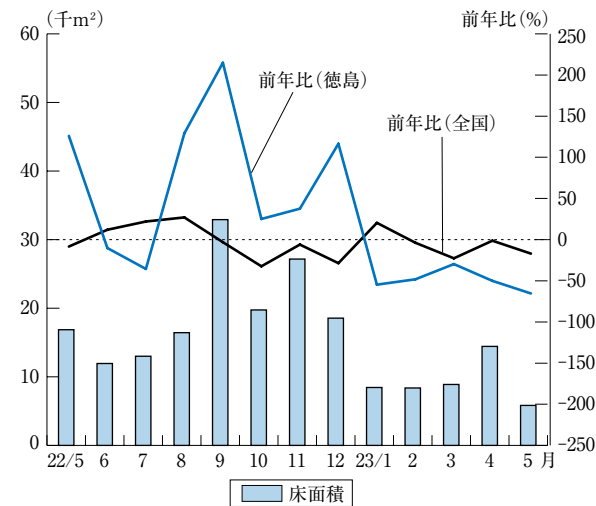
資料：西日本建設業保証(株)

6月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比3.5%増の296件、請負金額は同13.6%増の116億円となった。

発注者別にみると、「市町村」は60億76百万円で同60.2%増、「県」は24億38百万円で同13.6%減、「国」は30億35百万円で前年比0.4%増、「独立行政法人等」は50百万円で同89.8%減となった。

(2023年4～6月の請負金額累計は、前年同期比29.2%増の458億69百万円となった。)

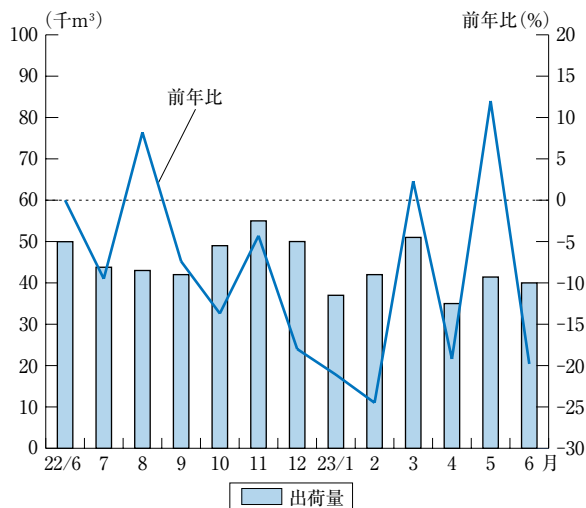
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

5月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比65.4%減の5.830m²で、工事費予定額は同47.0%減の14億92百万円となった。

生コン出荷量

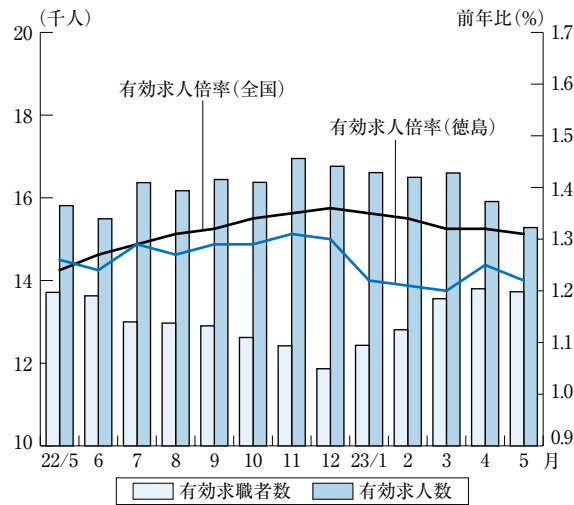


資料：徳島県生コンクリート工業組合

6月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は40千立方メートル、前年比19.8%減となった。

民需は10千立方メートルで前年比40.4%減、官公需は30千立方メートルで同9.5%減となった。

雇用関連 (求人)



資料：徳島労働局

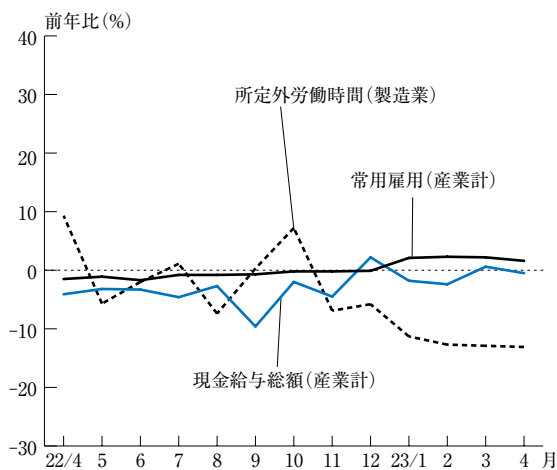
5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.22倍で前月比0.03ポイント低下。原数値は、1.11倍で前年比0.04ポイント低下。有効求人数は15,280人で前年比3.4%減少、有効求職者数は13,727人で同0.1%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,282人で前年比7.5%増加、パートの新規求人は1,938人で同1.0%増加した。

内訳をみると、医療・福祉、生活関連サービス・娯楽業、宿泊・飲食サービス業などで増加し、公務・その他、運輸・郵便業などで減少した。

なお、5月の雇用保険受給者実人員数は前年比0.98%増加(5ヵ月連続)となった。

雇用関連 (勤労統計)

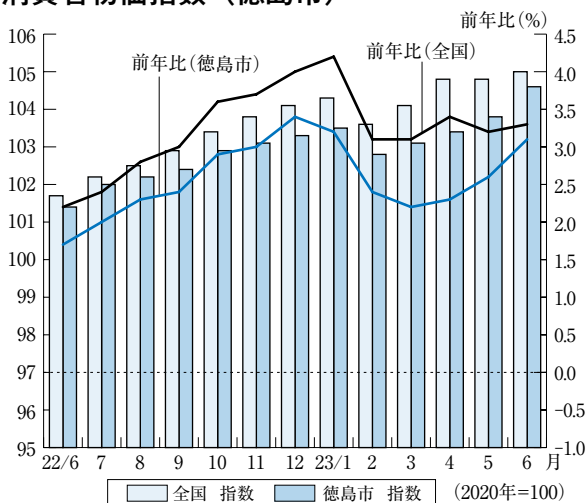


資料：徳島県統計データ課

4月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は103.4で前年比1.9%上昇、現金給与総額指数(産業計)は85.3で同0.5%低下、所定外労働時間指数(製造業)は115.6で同13.1%低下となった。

(指数：2020年=100)

消費者物価指数(徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

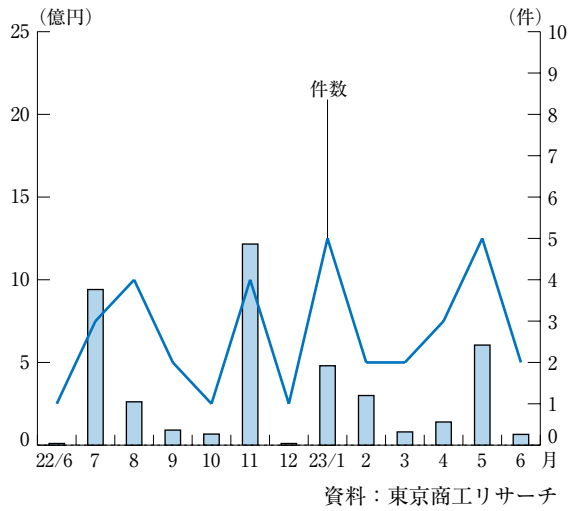
資料：総務省

6月の消費者物価指数は、104.6で前年比3.1%上昇(前月比0.5%上昇)、生鮮食品を除く総合は104.6で同3.1%上昇(同0.7%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した科目費目は、光熱・水道(△3.9%)、教育(△0.3%)。一方、上昇した費目は、家具・家事用品(7.7%)、食料(7.0%)、被服及び履物(2.9%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2020年=100)

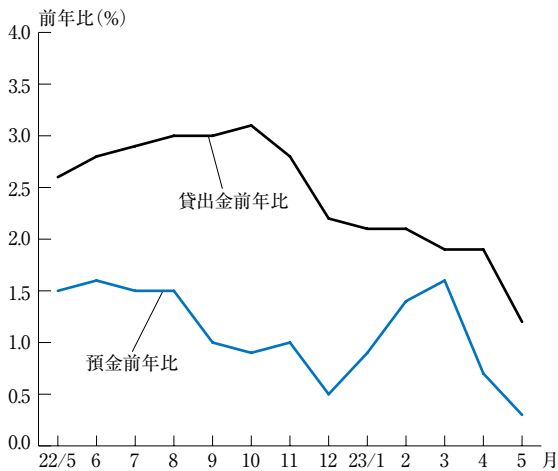
企業倒産



6月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、2件で負債総額は65百万円であった。業種別では、サービス業が2件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で負債総額は50百万円であった。

金融



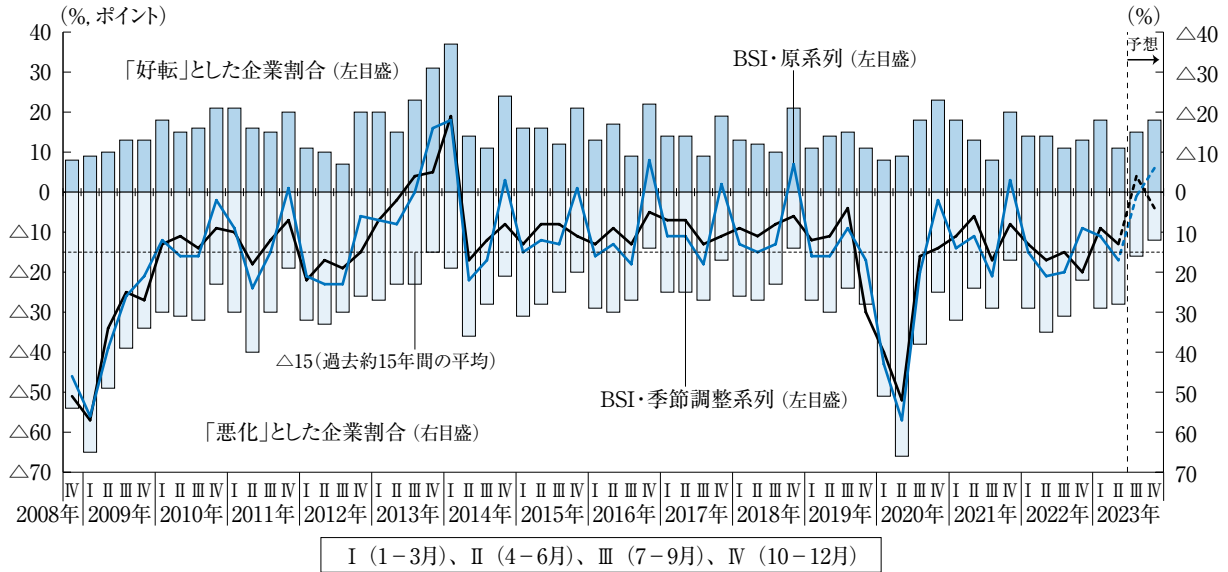
5月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比1.2%増となり、95ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（4月末の貸出約定平均金利1.067%→5月末1.062%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比0.3%増となり、50ヵ月連続で前年を上回った。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。

資料：日本銀行

業況判断BSI (徳島経済研究所調査)

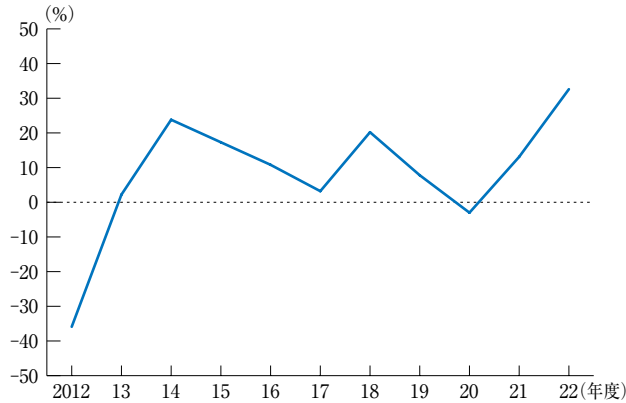


県内企業(全産業)の業況判断BSI(季節調整済)について、2023年4~6月期(2023年I→II期: $\Delta 9 \rightarrow \Delta 13$)はやや悪化した。なお、前回調査時の予想($\Delta 12$)とほぼ同じ水準。業種別では、製造業(同: $\Delta 12 \rightarrow \Delta 22$)は悪化し、非製造業(同: $\Delta 8 \rightarrow \Delta 9$)はほぼ横ばい。売上げBSI(同: $6 \rightarrow \Delta 3$)、収益BSI(同: $\Delta 6 \rightarrow \Delta 12$)は悪化した。先行きIII期予想は4に改善し、続くIV期予想は $\Delta 4$ へと再び悪化する見通し。BSIがプラスになるのは2014年I期以来、9年6ヵ月振り。

※ BSI (Business Survey Index) …業況が「好転(増加)」と回答した企業割合から「悪化(減少)」と回答した企業割合を引いた数値。

※153回調査から対象企業を拡充しており、152回調査以前とは母数が異なるため比較には注意が必要(詳細は2023年7月の「第154回企業経営動向調査」参照)

採用動向(同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2023年春に計画している新卒者採用人数は720人で、2022年春の同採用実績543人に比べ、177人の増加となる見込み。2023年春の新卒者採用計画と2022年春の採用実績とを比較した増減率は+32.6%となり、2年続いてプラスとなった。

(詳細は2023年2月の「経済トピックス No.139」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10000	前年比	wt.309.7	前年比	wt.558.7	前年比	wt.2888.8	前年比	wt.3681.0	前年比	wt.247.0	前年比	wt.516.2	前年比
2019年	101.3	△ 0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△ 1.3	132.5	△ 12.8	94.0	△ 3.2
2020年	95.1	△ 6.1	82.5	△ 21.4	90.2	△ 20.0	83.5	△ 6.3	110.5	0.7	107.1	△ 19.2	76.0	△ 19.1
2021年	102.2	7.5	71.0	△ 13.9	96.3	6.8	94.2	12.8	119.1	7.8	118.2	10.4	78.0	2.6
2022年	102.4	0.2	88.3	24.4	88.5	△ 8.1	82.6	△ 12.3	128.3	7.7	106.1	△ 10.2	80.8	3.6
2022. 3	98.1	△ 5.4	129.1	24.7	65.4	△ 27.0	88.4	△ 3.5	113.6	△ 9.3	101.6	△ 11.1	81.9	3.5
4	102.1	△ 2.7	92.9	66.6	97.0	11.4	87.7	△ 8.1	120.8	△ 1.5	100.5	△ 20.5	84.0	4.6
5	93.5	△ 12.2	86.1	39.2	78.5	△ 28.9	79.7	△ 20.6	123.3	△ 13.2	113.3	△ 1.6	82.9	11.5
6	105.1	5.0	86.9	42.7	89.8	△ 8.7	80.4	△ 19.5	136.4	29.2	109.4	△ 8.7	73.1	△ 4.6
7	109.4	9.7	137.8	128.8	91.6	△ 19.2	79.1	△ 20.4	146.1	36.7	113.3	2.2	83.4	5.4
8	108.7	8.3	84.6	13.0	85.6	△ 14.2	79.5	△ 18.4	145.4	28.9	115.2	1.9	82.3	11.7
9	105.9	4.5	71.6	△ 12.9	86.3	△ 8.3	81.5	△ 11.3	142.1	20.5	108.4	△ 15.7	79.7	△ 2.5
10	99.8	△ 4.6	71.4	△ 9.4	74.0	△ 24.2	79.4	△ 13.5	126.1	0.0	103.4	△ 4.4	81.2	1.4
11	99.3	△ 2.8	74.4	3.8	74.3	△ 33.8	78.3	△ 13.8	129.9	7.5	100.7	△ 12.3	78.9	△ 2.3
12	96.6	△ 7.6	79.4	23.0	78.4	△ 17.9	74.5	△ 19.1	125.9	1.1	103.8	△ 4.1	80.4	4.8
2023. 1	97.8	△ 3.0	77.0	7.8	76.1	△ 14.7	69.7	△ 22.7	131.0	13.2	82.9	△ 20.5	82.2	2.4
2	96.9	△ 5.1	88.0	30.4	59.4	△ 61.0	78.5	△ 16.0	130.7	15.0	96.5	△ 5.1	75.2	△ 8.4
3	100.7	2.7	88.3	△ 31.6	84.9	29.6	71.4	△ 19.2	137.7	21.2	94.1	△ 7.3	81.1	△ 1.0
4	106.8	3.5	112.5	25.9	96.9	△ 11.8	80.2	△ 10.4	139.7	15.9	86.6	△ 15.5	80.1	△ 6.2
5														
6														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店			コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料飼料		木材・木製品		百万円	前年比	家電大型	ドラッグストア	ホームセンター	前年比
	wt.99.3	前年比	wt.703.4	前年比	wt.157.8	前年比			前年比	前年比	前年比	
2019年	87.6	1.3	104.9	△ 0.1	96.0	△ 2.2	82,076	1.2	0.7	6.4	△ 0.5	1.0
2020年	71.3	△ 18.6	98.7	△ 5.9	81.8	△ 14.8	91,660	△ 0.7	7.5	6.8	11.8	△ 5.6
2021年	70.6	△ 1.0	100.0	1.3	84.6	3.4	86,659	△ 7.5	1.9	△ 0.7	△ 1.7	1.0
2022年	70.0	△ 0.8	104.1	4.1	87.0	2.8	90,124	4.0	△ 3.7	5.8	0.6	2.6
2022. 3	66.5	△ 4.5	110.1	14.2	88.2	7.2	7,232	4.0	△ 9.0	6.1	△ 0.7	0.4
4	67.2	1.2	95.5	△ 13.5	90.9	10.9	7,071	3.9	2.4	3.7	△ 1.0	1.5
5	73.7	1.4	100.1	△ 8.3	88.0	5.5	7,555	4.5	△ 9.9	1.8	△ 3.1	3.6
6	66.9	△ 9.9	100.7	△ 1.4	91.4	7.1	7,096	1.4	7.6	5.6	3.2	3.0
7	68.6	△ 6.7	101.2	△ 0.2	86.5	△ 2.1	7,592	3.6	△ 6.7	7.3	△ 2.3	3.4
8	71.1	△ 1.0	110.3	23.3	85.0	△ 5.9	7,885	3.2	△ 6.1	8.2	4.0	7.0
9	71.4	△ 4.7	109.5	11.1	86.3	1.6	7,291	4.8	4.3	7.4	0.3	△ 1.7
10	71.5	△ 0.1	109.1	9.0	84.6	△ 4.5	7,581	4.6	△ 4.8	4.6	5.6	4.8
11	72.6	1.7	102.4	0.5	84.7	△ 3.5	7,401	4.1	△ 5.8	7.0	2.5	4.1
12	73.5	4.0	88.8	△ 15.2	85.5	△ 35.8	9,472	7.0	2.7	8.5	5.2	3.4
2023. 1	66.9	△ 2.5	103.8	△ 8.8	75.5	△ 10.1	7,811	5.7		6.9	0.4	2.8
2	66.9	△ 2.6	105.4	△ 4.8	76.3	△ 14.9	6,881	4.9		6.5	3.2	5.1
3	63.8	△ 4.1	98.3	△ 10.7	83.2	△ 5.6	7,565	4.6		10.0	1.4	5.9
4	64.8	△ 3.7	96.4	△ 0.2	78.6	△ 14.0	7,485	5.8		10.1	5.8	5.1
5							7,832	3.7		10.0	0.8	5.1
6												
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局					

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工					公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m ²	件	百万円	%
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2022年	11,916	△ 9.9	8,456	△ 10.1	2,718	△ 10.7	△ 9.9	△ 23.2	276,130	3,507	132,768	△ 3.2
2022. 3	1,427	△ 17.6	951	△ 26.8	201	△ 21.8	△ 3.4	△ 69.6	22,070	242	14,590	6.2
4	887	△ 16.9	671	△ 21.0	241	8.1	3.4	11.5	24,850	405	16,901	△ 21.6
5	764	△ 13.7	554	△ 17.7	217	△ 8.1	△ 10.1	0.0	22,866	213	8,395	△ 28.4
6	913	△ 13.5	714	0.7	249	8.3	△ 3.1	43.2	25,036	286	10,212	△ 1.7
7	995	△ 14.2	714	2.1	219	△ 24.5	△ 8.7	△ 62.8	22,996	405	17,356	45.1
8	825	△ 12.4	542	△ 17.4	222	△ 29.7	△ 16.9	△ 41.9	22,246	344	11,451	△ 5.7
9	1,101	30.0	715	27.2	269	2.3	△ 1.9	△ 5.7	24,938	519	18,277	△ 14.5
10	973	24.4	720	35.6	234	△ 33.0	△ 29.6	△ 51.5	23,418	296	9,958	△ 47.5
11	1,039	△ 3.5	794	4.1	224	△ 22.0	△ 3.1	△ 61.1	23,065	216	6,087	6.5
12	1,047	△ 5.2	722	6.6	267	31.5	△ 10.5	261.5	27,138	232	7,099	11.1
2023. 1	1,220	23.9	898	43.9	159	0.6	0.8	58.3	15,955	132	5,333	△ 3.9
2	1,301	35.5	979	33.2	257	18.4	4.1	30.8	22,426	230	8,660	94.8
3	1,761	23.4	1,043	9.7	240	19.4	△ 2.1	29.2	24,582	229	17,032	16.7
4	1,107	24.8	736	9.5	197	△ 18.3	△ 9.8	△ 41.4	20,026	394	20,651	22.2
5	995	30.2	664	19.9	243	12.0	△ 6.6	120.6	22,366	246	13,616	62.2
6	1,260	38.0	761	6.6						296	11,600	13.6
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省					西日本建設保証(株)		

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2020年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	2020年=100	%	円	%	人	%	人	%	倍	ポイント	=100	%
2019年	100.3	0.6	324,192	△ 2.5	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03	98.1	△ 1.4
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34	100.0	2.0
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0	12,614	△ 0.6	15,501	10.2	1.23	0.12	102.8	2.8
2022年	101.8	1.8	308,936	△ 10.9	12,966	2.8	16,343	5.4	1.26	0.03	102.0	△ 0.8
2022. 3	100.9	0.5	392,709	△ 13.1	13,137	△ 0.9	16,969	11.4	1.27	0.14	100.7	△ 0.2
4	101.1	1.7	339,768	△ 5.4	13,683	0.5	16,048	9.3	1.26	0.09	101.5	△ 1.5
5	101.1	1.5	354,500	9.9	13,713	3.3	15,811	8.1	1.26	0.05	101.9	△ 1.1
6	101.4	1.7	275,605	△ 5.2	13,629	5.1	15,492	7.6	1.24	0.03	101.5	△ 1.7
7	102.0	2.0	261,303	△ 21.8	12,999	3.8	16,367	11.8	1.29	0.09	102.6	△ 0.8
8	102.2	2.3	260,359	△ 12.6	12,965	4.8	16,171	9.9	1.27	0.06	102.5	△ 0.8
9	102.4	2.4	284,017	△ 0.3	12,903	3.6	16,442	8.6	1.29	0.05	102.1	△ 0.7
10	102.9	2.9	273,492	△ 18.6	12,622	1.2	16,374	4.0	1.29	0.04	102.7	△ 0.2
11	103.1	3.0	322,200	△ 20.1	12,415	0.9	16,950	6.9	1.31	0.08	102.7	△ 0.2
12	103.3	3.4	379,338	△ 4.7	11,866	1.7	16,763	5.1	1.30	0.04	102.7	△ 0.1
2023. 1	103.5	3.2	326,923	9.4	12,432	2.2	16,609	0.4	1.22	△ 0.02	103.5	2.1
2	102.8	2.4	450,337	69.9	12,808	3.2	16,495	△ 1.6	1.21	△ 0.06	103.8	2.3
3	103.1	2.2	293,097	△ 25.4	13,559	3.2	16,599	△ 2.2	1.20	△ 0.07	102.9	2.2
4	103.4	2.3	305,368	△ 10.1	13,801	0.9	15,913	△ 0.8	1.25	△ 0.02	103.4	1.9
5	103.8	2.6	376,928	6.3	13,727	0.1	15,280	△ 3.4	1.22	△ 0.04		
6	104.6	3.1										
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課						徳島県統計データ課	

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		航空輸送状況(国内線)			
	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	旅客		貨物	
									旅客数 人	前年比 %	貨物量 トン	前年比 %
2019年	120.1	△ 14.5	99.6	△ 1.0	2,568.6	15.5	9,482	3.4	1,133,862	△ 3.6	2,313	3.5
2020年	100.0	△ 16.8	100.0	0.4	1,448.8	△ 43.6	6,775	△ 28.6	259,876	△ 77.1	746	△ 67.7
2021年	115.8	15.8	104.3	4.3	1,599.6	10.4	7,364	8.7	397,599	53.0	841	12.7
2022年	119.7	3.4	100.9	△ 3.3	1,842.2	15.2	8,930	21.3	838,857	111.0	972	15.4
2022. 3	135.8	22.8	86.3	△ 3.7	138.8	△ 7.2	688	1.8	41,925	67.0	64	42.8
4	133.0	9.3	85.7	△ 4.1	141.7	13.0	688	27.0	45,462	87.9	80	40.2
5	115.6	△ 5.7	86.0	△ 3.2	152.6	51.8	817	63.9	60,868	222.3	62	55.8
6	111.0	△ 2.0	127.3	△ 3.3	127.6	26.1	649	26.7	55,989	183.0	78	27.2
7	112.8	1.1	125.6	△ 4.6	207.5	35.2	728	10.3	64,417	137.9	102	24.8
8	108.3	△ 7.4	86.4	△ 2.7	253.3	59.6	908	35.6	80,544	161.3	87	20.6
9	114.7	0.3	84.5	△ 9.6	131.0	6.0	674	20.7	61,773	173.8	82	14.7
10	127.5	7.2	83.9	△ 2.0	162.3	△ 0.1	778	16.0	76,556	114.4	82	22.9
11	118.3	△ 6.9	84.8	△ 4.5	173.5	5.8	746	6.3	86,417	67.5	82	6.3
12	114.7	△ 5.8	192.8	2.2	151.0	△ 20.5	755	3.0	81,773	35.1	105	△ 8.0
2023. 1	100.9	△ 11.3	82.4	△ 1.8	131.7	20.9	701	8.7	65,783	51.7	81	4.6
2	113.8	△ 12.7	82.1	△ 2.4	152.5	62.1	640	31.9	69,153	226.6	61	3.5
3	118.3	△ 12.9	86.8	0.6	225.1	62.2	846	23.0	90,122	115.0	69	8.2
4	115.6	△ 13.1	85.3	△ 0.5	178.0	25.6	755	9.8	72,462	59.4	99	24.1
5							893	9.3	96,881	59.2	70	12.5
6							679	4.6				
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		国土交通省 大阪航空局			

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数は、2022.12までは確定値、2023.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。
 (注) 航空輸送状況は年度。2021.3までは確定値、2022.4以降は速報値。

摘要 年月	金融関連			でんさいネット請求等取扱高			企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	実質預金	貸出金	貸出約定平均金利	発生件数	金額	前年比	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	前年比 %	前年比 %	年利%	件	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%
2019年	3.1	3.4	1.202	19,306	106,075	14.9	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	6.7	5.2	1.163	21,336	110,154	3.8	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	3.2	2.7	1.116	23,880	118,979	8.0	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2022年	0.5	2.2	1.074	26,527	125,527	5.5	32	7,344	18.2	137	934	63.4
2022. 3	2.1	1.6	1.105	2,246	10,510	2.3	4	2,445	258.5	5	32	—
4	2.1	2.0	1.099	2,288	11,177	△ 6.1	2	83	△ 86.7	14	83	△ 56.4
5	1.5	2.6	1.094	2,163	9,943	3.0	3	1,078	1,247.0	12	185	668.0
6	1.6	2.8	1.092	2,074	9,041	1.3	1	10	△ 96.8	20	141	△ 117.2
7	1.5	2.9	1.088	2,200	10,215	4.9	3	941	△ 37.1	12	97	12.3
8	1.5	3.0	1.087	2,172	10,204	11.3	4	262	190.9	1	4	△ 98.8
9	1.0	3.0	1.086	2,195	10,280	4.7	2	91	△ 83.5	6	56	△ 56.2
10	0.9	3.1	1.081	2,282	11,387	14.3	1	67	—	10	15	△ 94.8
11	1.0	2.8	1.080	2,347	11,431	13.3	4	1,216	△ 31.3	18	137	95.0
12	0.5	2.2	1.074	2,470	12,268	13.8	1	10	0.0	19	77	△ 60.4
2023. 1	0.9	2.1	1.074	2,396	11,895	20.7	5	489	878.0	7	42	314.5
2	1.4	2.1	1.072	2,332	10,699	16.1	2	300	△ 72.5	5	40	△ 3.8
3	1.6	1.9	1.072	2,631	12,360	17.6	2	80	△ 96.7	13	57	77.3
4	0.7	1.9	1.067	2,579	14,368	28.5	3	140	68.7	14	45	△ 46.2
5	0.3	1.2	1.062	2,556	12,245	23.2	5	605	△ 43.8	16	91	△ 50.9
6				2,470	10,810	19.6	2	65	550.0	14	285	102.3
資料出所	日本銀行			全銀電子債権ネットワーク			東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。
 (注) でんさいネット請求等取扱高は、支払企業(債務者)が「営業所所在地の住所」として登録した都道府県に計上される。